

# 大いちょう

か:体をきたえる子 ね:ねがひ強く学ぶ子 だ:だれとでも仲良くする子

令和5年度

金田小学校だより 第11号

R5. 12. 22

発行責任者: 校長 藤崎 仁



2023年も残り1週間余りとなりました。今年は、5月11日からコロナウィルス感染症が第5類となり、これまでの教育活動を単に再開するだけでなく、コロナ禍で見直した経験を基に、よりよい教育活動を目指して児童とともに邁進してきました。

行事についても、学校支援ボランティアやPTA役員の皆様のご支援、保護者の皆様の温かいご協力があり、授業参観や運動会、音楽会、マラソン大会、校外学習、宿泊学習、修学旅行など、無事に終えることができました。また、地域の方々にもご支援いただき、誠に感謝申し上げます。

さて、明日から冬休みが始まります。学校でも指導いたしましたので、安全に過ごせるよう、お子様と冬休みの過ごし方や計画についてお話ししてまいりますようお願いいたします。

家族とともに過ごす年末・年始になるかと思いますが、引き続き感染予防対策に十分気をつけて、皆様が健康でよい年を迎えられることをお祈り申し上げます。



## 表彰者

○木更津市ごみ減量・リサイクル促進ポスターコンクール  
教育長賞 4年 畠山 暁拓 (はたけやま こうたく)

○めざせ！ゼロカーボンシティポスターコンクール  
教育長賞 5年 安保 琉生 (あぼ りゅうき)

○木更津市下水道図画展  
銀賞 4年 渡部 清子 (わたなべ さやこ)

○J A 共済千葉県小・中学生交通安全ポスターコンクール  
金賞 3年 竹内 瑛太 (たけうち えいた)

○千葉県児童生徒・教職員科学作品展 科学論文の部  
佳作 2年 鯨井 誠義 (くじらい なるちか)  
入選 5年 大村 萌乃果 (おおむら ほのか)

○少年少女の主張大会  
優秀発表 6年 平田 陽大 (ひらた はると)

○子どもの人権ポスター原画コンテスト  
金賞 2年 水内 珀 (みずうち はく)  
銀賞 1年 井潤 沙和寧 (いたに さわね)  
銅賞 3年 武内 悠真 (たけうち ゆうま)

○木更津市小中学校図工・美術作品審査会

推薦 1年 勝畑 美蘭 (かつはた みらん)  
岩切 瑛汰 (いわきり えいた)  
廣田 和 (ひろた やまと)  
2年 戎野 由菜 (えびすの ゆな)  
坂崎 奏介 (さかざき そうすけ)  
大谷 楓 (おおたに かえで)  
荒木 絢太 (あらかしゅんた)  
3年 神田 遥希 (かんだ はるき)  
木村 旺亮 (きむら おうすけ)  
4年 手科 孝太郎 (てじな こうたろう)  
緒方 凜 (おがたりん)  
5年 河井 緒音 (かわい おん)  
木村 蓮華 (きむら れんか)  
6年 瀬川 愛有里 (せがわ あゆり)

○君津地方小学校図工・美術作品審査会

君津支会長賞  
5年 木村 蓮華 (きむら れんか)

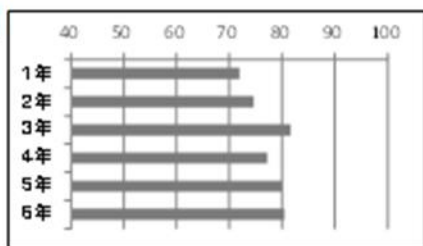
# タイムスケジュールの取り組み結果

12月4日からの「後期タイムスケジュールの取り組み」へのご協力、大変ありがとうございました。取り組んだ結果をまとめましたので報告いたします。反省点は学校でも指導等を検討していきます。

<スケジュール達成率のグラフ>

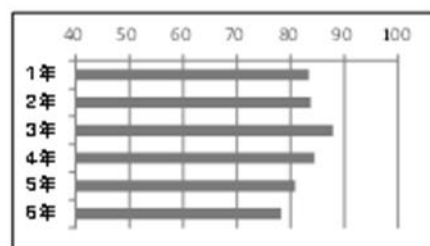
## 1. 起きる時刻

学年	達成率 %
1年	71.9
2年	74.6
3年	81.6
4年	77.2
5年	80.0
6年	80.5



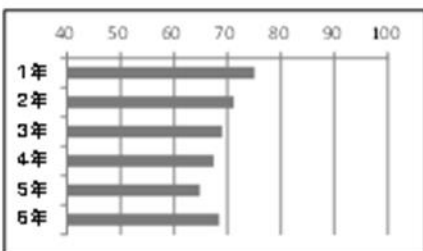
## 2. 朝ごはん

学年	達成率 %
1年	83.4
2年	83.7
3年	87.9
4年	84.5
5年	80.9
6年	78.2



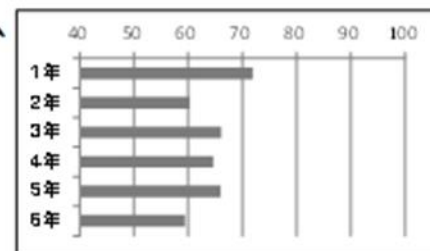
## 3. 家庭学習

学年	達成率 %
1年	75.1
2年	71.2
3年	69.0
4年	67.4
5年	64.9
6年	68.4



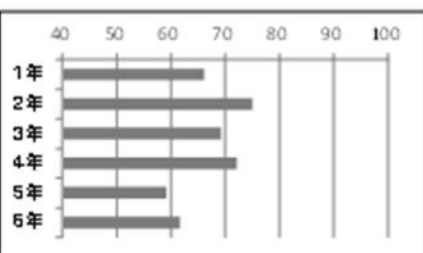
## 4. TV・ゲーム

学年	達成率 %
1年	71.9
2年	60.3
3年	66.1
4年	64.7
5年	66.0
6年	59.4



## 5. 寝る時刻

学年	達成率 %
1年	66.1
2年	75.0
3年	69.2
4年	72.2
5年	59.1
6年	61.7



◆このグラフはタイムスケジュール表における各項目の児童の自己評価「○」「△」「×」を点数化して、学年の平均値を達成率として示したものです。

◆目標設定の妥当性や学年児童数が違ったり、提出できていない児童もいたりするため、目安の1つとしてお考えください。

◆自らの生活を振り返り、改善していくための資料として個人の家庭学習スケジュールや習慣づくり等にご活用ください。

<考察①：項目ごとの傾向>

- 「起きる時刻」の達成率は2年生以外の学年が前期の結果を上回った。冬になり寒くて起きられない子が増えがちであるが、時間を守ろうという意識を持って頑張って起きていた。
- 「朝ごはん」の達成率は他の項目に比べれば高いが、4年生以外は前期より低い結果となった。国・県の目標は100%なのでしっかり食べていくようにさせたい。
- 「家庭学習」の達成率は5年生以外は向上している。特に4年生は前期から改善され、きちんと取り組めた子が増えた。「自学」を始めている子も増えてきているので継続させたい。
- 「TV・ゲーム・スマホ」の達成率は1, 2, 4, 5年で改善された。保護者の協力できている様子の子が多いので、時間を決めて自分で制限できるようになることがさらに課題である。
- 「寝る時刻」の達成率は、6年生以外で向上が見られ、特に4年生が改善されている。5年生は向上したとはいえ低い傾向があり、高学年での睡眠時間の確保は課題といえる。

<考察②：全校や学年の傾向>

- 前期に比べ「朝ごはん」以外は全校的には向上しており、学校としてよい傾向にある。特に4年生は全項目で向上しており意識の高まりが感じられた。
- タイムスケジュールを意識して自分で取り組める子が多くなり、この取り組みの良い効果を感じている保護者が多くみられた。ただ、取り組み期間中はできていても継続しないことを残念に思う保護者も多かった。
- ノーTV・ノーゲーム・ノースマホに取り組んだ子どもが一層増えている。空いた時間は読書の時間に変えたいと考えて本の注文をした保護者もいた。
- どの学年でも習い事をしている子がいて、そのために時間がズレることも多いようだ。また、保護者の都合により時間がズレることもあって、保護者自身が反省している方も見られた。
- 保護者からのコメントはたくさん書いてくれている方が多く、子どもに対する思いがとても感じられた。この取り組みに対して、寄り添って一緒に取り組んでもらえてとてもありがたい。